

平成25年行政事業レビューシート

( 警察庁 )

<b>事業名</b>	都道府県警察施設災害復旧費補助金（交通関連は除く）		<b>担当部局庁</b>	長官官房		<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度～		<b>担当課室</b>	会計課		会計課長 北村 博文	
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>政策・施策名</b>	複数施策（1～7）			
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	・東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律第4条 ・警察法第37条第3項 ・警察法施行令第3条第1項		<b>関係する計画、通知等</b>	-			
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災により、警察署、交番等の警察施設は甚大な被害を受け、警察活動に支障が生じている状況である。このことから、第一線警察活動及び防災活動の拠点である警察施設の早急な復旧を図り、被災地における治安維持の機能等を確保するため、警察施設の復旧に要する経費について補助する。						
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	平成24年度においては、平成23年度からの繰越分について事業を執行する。						
<b>実施方法</b>	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	-	0	0	0	
		繰越し等	-	2,292	0		
		計	-	192	92	100	
	執行額	-	2,100	92	100		
	執行率(%)	-	1,245	80			
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	(成果目標) 警察本部、警察署等の整備	成果実績	施設	-	107	25	
	(成果指標) 整備施設数	達成度	%	-	-	-	
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	新たに着手した施設数		活動実績(当初見込み)	百万円	-	135	-
<b>単位当たりコスト</b>	80,345千円/年		算出根拠	年間執行額			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	計	0					

事業所管部局による点検						
	項目	評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		警察活動の基盤施設の復旧事業であり、東日本大震災からの復旧・復興という観点から国民のニーズは高い。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		競争入札を実施し、競争性の確保に努めた。			
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					
	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	単位当たりコストの水準は妥当か。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-				
事業の有効性	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律に基づき、年度終了後に実績報告を受け、当該年度における執行状況を確認しているところ、施設の被害状況等を踏まえ、計画的に実施している。			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-				
重複排除	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-			
	事業番号	類似事業名			所管府省・部局名	
点検結果	1 支出先・使途の把握水準・状況 補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律に基づき、年度終了後に実績報告を受け、当該年度における執行状況を確認している。 また、毎年度、警察庁、管区警察局において、全部局を対象に、会計監査を計画的に実施していることに加え、各都道府県警察においても内部監査を計画的に実施し、支出内容を確認している。					
	2 見直しの余地 警察本部、警察署等の警察施設については、一般の事務庁舎と異なり、第一線の警察活動の拠点となるだけでなく、災害発生時には、応援部隊の受け入れ等にも活用されるものであり、早期の復旧が不可欠である。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
特になし。						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	復興13	平成24年	75

平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

警察庁  
80百万円

〔 交付申請に基づき、警察庁長官が交付  
決定 〕



【補助金】

A. 都道府県警察

宮城県警察  
62百万円

県警察(2機関)  
18百万円



〔 被災した警察署等の復旧を実施  
総事業費を記載 〕

< 建築工事 >  
【一般競争入札  
等】

B. 民間会社  
(8者)  
163百万円

〔 資機材の設置等工事を実  
施 〕

資金の流れ  
( 資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する )  
( 単位 : 百万  
円 )

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.宮城県警察			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	警察署等の施設の復旧に要する経費	62			
計		62	計		0
B.庄磁工業(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
施設費	仙台東警察署庁舎災害復旧工事ほか	70			
計		70	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	宮城県警察	補助金交付	62		
2	福島県警察	補助金交付	18		
3	岩手県警察	補助金交付	1		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	庄磁工業(株)		70		
(内訳)		仙台東警察署庁舎災害復旧工事	41	6	
		仙台中央警察署庁舎等災害復旧工事	29	2	
2	東北エレクトロ通信(株)	石巻運転免許センター災害復旧電気工事	23	1	
3	(株)菊森建設工業	石巻警察署石巻駅前交番等災害復旧工事	19	6	
4	山下設備工業(株)	石巻運転免許センター災害復旧機械工事	17	1	
5	(株)エスイーテクニカ	大和警察署庁舎災害復旧工事	13	3	
6	(株)高正建設	築館警察署くりはら寮災害復旧工事	10	1	
7	大目建設(株)	若柳警察署庁舎災害復旧工事	9	1	
8	(株)村上工務店	石巻警察署庁舎災害復旧工事	0.5	1	
9					
10					